



## 各リリースの機能

Smart Install は、Cisco IOS Releases 12.2(52)SE、15.0(2)SE、15.1(2)SG、XE 3.4SG、3.2(0)SE、および 15.1(1)SY に導入されました。

### 主な機能の最小 Cisco IOS Release

表 1 に、主な機能をサポートするために必要な（最初のリリース後の）最小ソフトウェア リリースを示します。表示されていない機能は、すべてのリリースでサポートされます。

表 1 最初のリリース後に導入された機能と必要な最小 Cisco IOS Release

機能	リリースで追加または改訂されたコマンド
<b>Cisco IOS Release 12.2(53)SE</b>	
ディレクタによって自動作成されるコンフィギュレーション ファイルが調整されました。	—
デフォルト イメージをディレクトリのフラッシュ メモリに格納するときに、ディレクタによって自動作成されるイメージリスト ファイル。	
ディレクタが、デフォルト イメージとシード コンフィギュレーション ファイルを格納する TFTP サーバの場合に、 <b>tftp://</b> ではなく <b>flash:</b> キーワードをサポートします。	
<b>Cisco IOS Release 12.2(55)SE</b>	
Smart Install ディレクタとしてルータをサポートします。付録 A を参照してください。	

表 1 最初のリリース後に導入された機能と必要な最小 Cisco IOS Release (続き)

機能	リリースで追加または改訂されたコマンド
クライアントが保留リストに含まれず、設定した加入時間中の場合にのみ、クライアントが加入できるように、Smart Install ネットワークを設定できます。	<b>vstack attach</b>
1 つのクライアントにつき 2 つのバックアップ ファイルをサポートします。	<b>vstack backup</b>
Smart Install クライアントの場合、バックアップをイネーブルにすると、ゼロタッチ交換がサポートされます (スタック交換の場合はいくつかの制限があります)。交換コンフィギュレーション ファイルは、基本機能しかないシード コンフィギュレーション ファイルです。	<b>vstack backup file-server</b>
すべてのイメージリスト ファイルの生成は、ディレクタによって自動実行されます。	<b>vstack join-window close</b>
コンフィギュレーションの同期とディレクタのディレクトリ構造。	<b>vstack join-window mode</b>
Smart Install ネットワークのイメージおよびコンフィギュレーションについて、ファイルのリポジトリを設定します。	<b>vstack on-hold clients install</b>
何も設定しない場合、Smart Install クライアント上のホスト名の変更がサポートされます。	<b>vstack on-hold clients remove</b>
ディレクタが透過的に任意の Smart Install クライアントに接続する機能。	<b>vstack tar</b>
非 Smart Install スイッチのゼロタッチ アップグレードのためのディレクタのポートを 4787 に指定する必要はなくなりました。	<b>vstack untar</b>
オンデマンド ダウンロードの場合、イメージリスト名を指定する必要はありません。代わりに、イメージ名 ( <b>flash://image.tar</b> など) を使用できます。	<b>vstack untar/table</b>
イメージおよびシード コンフィギュレーション ファイルの格納では、 <b>tfoot/flash/flash1</b> に加え、 <b>usb</b> キーワードもサポートされるようになりました。	
<b>show vstack config</b> および <b>show vstack status</b> 特権 EXEC コマンドの出力が変更されました。	
<b>Cisco IOS Release 12.2(58)SE、15.1(1)SY、15.0(2)SE、15.1(2)SG、および 3.2(0)SE</b>	
クライアントのヘルス ステータスの加入時間の状態を拒否状態から有効状態または保留状態に変更します。	<b>vstack join-window-status index client-id {allowed   held}</b>
マルチ クライアントの同時オンデマンド アップグレード。	<b>vstack download-image tar image_URL {ip_address   index name}</b>
ディレクタ データベースから選択したクライアントを削除するオプション。	<b>remote_switch_password [override] reload [in time] (index name keywords)</b>
クライアント デバイスのステータス、ヘルス ステータス、アップグレード ステータスを表示する <b>show vstack status</b> コマンド出力の詳細な情報を利用した優れたモニタリング。	<b>clear vstack {director-db [entry index-number]}</b>
定義済みで同質の新しいスタック グループ。	<b>[no] vstack</b> (グローバル コンフィギュレーション)
クライアントまたはディレクタ デバイス上で Smart Install をディセーブルにしてから再度イネーブルにするコマンド。	
<b>Cisco IOS Release 15.0(2)SE、15.1(2)SG、XE 3.4SG、および 15.1(1)SY</b>	
Smart Install 管理に使用される別の VLAN を指定するには、 <b>vstack startup-vlan</b> グローバル コンフィギュレーション コマンドを使用します。非 VLAN1 の管理をサポートし、非 VLAN1 で使用可能なクライアント スイッチを検出する機能を提供します。	<b>vstack startup-vlan</b>